

ぜひのべて あなたのその手 いちはやく

私たち一人一人が「子育てにやさしい社会」を作ることが、子どもの虐待防止につながります。そして、子どもの虐待について理解を深め、周りが気付くことで、保護者の支援にもつながります。社会全体で子育て家庭を見守り、「子ども虐待のない社会」を目指しましょう。

身体的虐待（からだへの虐待）

殴る、蹴る、投げ落とす、激しく揺さぶる、熱湯をかける、戸外に締め出す、溺れさせるなど。最悪の場合死に至ることもあります。

ネグレクト（放置・保護の怠慢）

家に閉じ込める、食事を与えない、病院に連れて行かない、不潔なまま放置する、車内に放置する、学校に行かせない、同居人による虐待を放置するなど。

性的虐待（性に関する虐待）

性的行為の強要、性器や性交を見せる、ポルノグラフィの被写体にする、性に関する映像を見せるなど。見つけにくいいため注意が必要です。

心理的虐待（こころへの虐待）

怒鳴り声やおどし文句で怖がらせる、無視、兄弟間の差別的扱い、家族間の暴力行為を見せるなど。

子どもを虐待から守るための5か条

- 1 「おかしい」と感じたら迷わず連絡（通告）
- 2 「しつけのつもり・・・」は言い訳（子どもの立場で判断）
- 3 ひとりで抱え込まない（あなたにできることから即実行）
- 4 親の立場より子どもの立場（子どもの命が最優先）
- 5 虐待はあなたの周りでも起こりうる（特別なことではない）

一人で悩まないで、身近な相談機関に相談しましょう

相談機関名	電話番号
児童相談所全国共通ダイヤル（いちはやく）	☎ 189
住民課	☎ 32-9122
児童相談 休日夜間携帯電話	☎ 090-8267-4693
七尾児童相談所（七尾市古府町そ部 8）	☎ 0767-53-0811
地域子育て支援センター（志賀町乳幼児保育園内）	☎ 32-2640
保健福祉センター	☎ 32-0339
能登中部保健福祉センター（七尾市本府中町ソ部 27-9）	☎ 0767-53-2482

子どもインフルエンザ予防接種費用を一部助成します



◆助成額 1人1回 2,000円（2回まで）
※原則、13歳未満は2回、13歳以上は1回の助成

◆期間 11月1日(火)～平成29年1月31日(火)

【利用方法】

- ①母子手帳と印鑑を持参し、保健福祉センターか富来支所で申請する。
- ②事前に希望の医療機関に予約する。
- ③交付された接種券を医療機関に提示して接種を受ける。
- ④2,000円を引いた残りの金額を医療機関に支払う。

※この予防接種は、保護者の判断で接種を決める任意予防接種です。医療機関によって接種費用が違いますので、事前に確認してください。

※右記以外の医療機関で接種を希望する人は、事前に保健福祉センターへ問い合わせてください。

町内予防接種協力医療機関		対 象	
		乳幼児	小学生以上
池野整形外科・耳鼻咽喉科医院	高浜町ソ9-1 ☎ 32-0040	○	○
岡田医院	富来領家町ホ3-2 ☎ 42-1921	○	○
加藤病院	高浜町ヘ1-1 ☎ 32-1251	×	○
河崎医院	高浜町ト1 ☎ 32-0019	○	○
志賀クリニック	高浜町ヤ79-1 ☎ 32-5307	○	○
四蔵医院	仏木ク15-5 ☎ 37-1030	○	○
富来病院	富来地頭町7-110-1 ☎ 42-1122	○	○
ひよりクリニック	富来地頭町8-168-2 ☎ 42-2300	○	○
向クリニック	富来領家町ハ-30 ☎ 42-1151	×	○

平成
29年度

保育園入園申込の 受付を行います



保育園や幼稚園では大切なお子様の成長をサポートします！

支給認定区分	対象とする子ども	主な利用施設
1号認定	満3歳以上の就学前の子ども（2号認定を除く）	幼稚園 ^(※) 、 認定こども園
2号認定	満3歳以上で保護者の労働や疾病などにより、保育を必要とする子ども	保育園 認定こども園
3号認定	満3歳未満で保護者の労働や疾病などにより、保育を必要とする子ども	

◎2号・3号認定は、保護者の就労時間などにより、最長11時間利用できる「保育標準時間」と、最長8時間利用できる「保育短時間」に区分されます。

（※）幼稚園については、新制度に移行した園と現行制度を継続した園がありますので、各園にお問い合わせください。

平成27年4月から、全国的にスタートした「子ども・子育て支援新制度」。保育園などを利用する際は、教育・保育の必要性に応じた「支給認定」を受ける必要があります。

支給認定

入園基準

保育園は、家庭において児童の十分な保育が出来ない場合に、保護者に代わって児童を保育する施設です。保育園へ入園できるのは、保護者や同居している祖父母などが、次の「保育を必要とする事由」のいずれかに該当する場合に限ります。

- ① 就労 ② 妊娠・出産
- ③ 疾病・障害 ④ 看護・介護
- ⑤ 災害復旧 ⑥ 就学 ⑦ その他

継続して保育園入園希望の人

- ① 保育園から支給認定現況届を兼ねた、入所申込書を配布します。
- ② 必要書類を揃え、入所申込書と一緒に保育園へ提出してください。
- ③ 現在の保育園を継続利用できます。

新たに保育園入園希望の人

- ① 保育園または住民課子育て支援窓口で、支給認定申請書兼入所申込書を受け取ってください。
- ② 必要添付書類をそろえ、入所申込書と一緒に希望する保育園へ提出してください。
- ③ 町から支給認定証を交付します。（2月頃予定）
- ④ 決定した保育園を利用できます。

申込期間

11月1日(火)～26日(土)まで

保育料

4～8月分は保護者の前年度（平成28年度）の町民税額をもとに、9～3月分は当年度（平成29年度）の町民税額をもとに決定します。

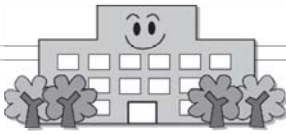
区分	町内保育園	予定定員	保育利用可能時間 (月～土曜日)	特別保育	
				延長保育 ^(※1)	休日保育
公立	高浜保育園 (高浜町) ☎ 32-0214	145人	【保育標準時間】 7:30～18:30 【保育短時間】 8:30～16:30	【保育標準時間】 7:00～7:30 18:30～19:00 【保育短時間】 7:00～8:30 16:30～19:00	○ (※2)
	志加浦保育園 (上野) ☎ 32-0427	60人			
	土田保育園 (館開) ☎ 37-1002	80人			
	中甘田保育園 (大島) ☎ 32-0369	80人			
	とぎ保育園 (富来領家町) ☎ 42-0366	135人			
私立	乳幼児保育園 (末吉) ☎ 32-2640	120人			○

*いずれの保育園も、生後2カ月からの受け入れとなります。

(※1) 延長保育の利用は別途料金がかかります。

(※2) 町内公立保育園の児童は、高浜・とぎ保育園で休日保育が利用できます。

【問い合わせ先】各保育園または
住民課保育担当(☎ 32-9122)まで



志賀小学校建設検討委員会事務局
☎32-9360

志賀小学校建設検討委員会だより



■第一回運動会を開催

運動会では、全児童 656 人が、力いっぱい競技に取り組みました。運動会で使用したグラウンドは、今後、表面の改修やバックネット・防球ネットの取り替え、体育館前の庇や倉庫の新築などの整備をしていきます。

■音楽室で合唱練習

音楽室二室のうち一室には、教室後方に雛壇があり、合唱練習に使用できます。11月3日、志賀町文化祭で、校歌を手掛けた大場慎介氏の前で、4年生が校歌を披露します。



法律相談

・弁護士（元高等検察庁検事）、愛知学院大学法科大学院教授
國田 武二郎（堀松出身）

東京地検、名古屋地検、横浜地検、岡山地検、福井地検等で捜査・公判検事として財政・経済事犯、公安・労働事犯、選挙事犯、暴力事犯、風紀・麻薬事犯、外国人犯罪、少年犯罪、交通事犯など数多くの事件を担当。仙台高等検察庁検事として若手検事の指導育成にもあたる。平成15年6月、愛知県弁護士会に弁護士登録。あすなろ法律事務所という名称で法律事務所を開設し、弁護士として活動。また、愛知学院大学法科大学院教授として法科大学院で教鞭を取っている。平成20年から愛知・三重両県の産業保健推進センター産業保健相談員、年金記録確認愛知地方第三者委員に就任。

身体障害者補助犬法について

Q: 身体障害者補助犬法とは、どんな法律ですか。

A: 身体障害者補助犬法は、良質な身体障害者補助犬の育成およびこれを使用する身体障害者の施設等の利用の円滑化を図り、身体障害者の自立および社会参加の促進に寄与することを目的に制定された法律です。法律自体は平成14年からありますが、この度改正され、改正法が平成28年4月1日から施行されています。

身体障害者補助犬の定義について、法は、盲導犬（目の見えない人を導く犬）、介助犬（手足が不自由な人のためにドアの開閉や落としものを拾うなど日常生活を手伝う犬）、聴導犬（耳が不自由な人のためにチャイムや電話のベルが鳴ったことを教える犬）をいうと定めています。

この法律で、公共の施設や交通機関において補助犬の同伴受け入れが義務づけられています。さらに、身体障害者を雇用している会社や事業所に補助犬を同伴しようとする場合、会社や事業主は、これを拒んではならないとされています（ただし、補助犬がいることで、業務遂行に著しい支障が生ずる恐れのある場合などは、この限りではありません）。

また、それ以外の事業所、例えば、デパート・飲食店・映画館などに入る場合や、タクシーの乗車などで補助犬を同伴する場合、身体障害者がアパートなどの賃貸物件を借りる場合に、補助犬の存在を理由にこれを拒まないように努めなければならないとされています（法は、努力目標としています）。

ですから、レストランの入店やタクシーの乗車を拒否されている補助犬同伴の身体障害者を見かけたら、お店の人や運転手さんに「身体障害者補助犬法で同伴は認められています」と教えてあげてください。なお、法は補助犬であることを明確に識別できるように、胴体に見やすいように補助犬の表示を行わなければならないと規定しています。補助犬は、一般の犬と異なり、身体障害者を補助する犬として時間をかけて訓練され、人の迷惑にならない適切な行動をとる能力を有すると認められた犬です（加えて、補助犬を利用する身体障害者は、補助犬の体を清潔に保ち、予防接種や検診を受けさせ、公衆衛生上の危害を生じさせないように務めなければならないとされています）。身体障害者の自立を促進するために、補助犬の存在は大きいものがあることから、私たちは、補助犬が果たす役割の重要性について、さらに、理解を深める必要があります。

秋も一段と深まり、紅葉の見ごろのシーズンを迎えました。
図書館でも本の読みごろの季節を迎え、秋の夜長にぴった
りな本を取り揃えてお待ちしております。

☆ 歩^ぶらり 来^{Library}夢^{Library}来^{Library}里 秋の図書館まつり ☆

保存期間の過ぎた雑誌を差し上げます。

期間：11月23日(水)～12月4日(日)

配布冊数：2冊まで

※詳しい手続きは、各図書館カウンターまで。



志賀町立図書館

1階・絵本コーナーにて

おはなし会 11月2日(水)・16日(水) 16:00～17:00

ボランティアおはなし会 11月26日(土) 14:00～

◆おすすめの本◆

○みんなの台所暮らし日記

SE編集部編

台所は、暮らしの中でとても大事な場所。それぞれのこだわりや工夫がぎゅっと詰まっている。本書は自分なりの台所の形を見つけている人気ブロガー、インスタグラマー26人の暮らしの写真日記。見るだけでも参考に。

○Jポップで考える哲学

戸谷 洋志

なぜ…会いたくて震える…のか、…自分らしさの檻…とは何か？西野カナやミスチルなどのJポップ15曲を題材に「自分」、「恋愛」、「時間」、「死」、「人生」をテーマに気鋭の哲学者が歌詞を分析し、会話形式に説いた哲学入門書です。

◆新着の本◆

【一般向け】

- ストロベリーライフ
- ヴァラエティ
- 五弁の秋花
- 魂の沃野 上・下
- 下北沢について
- 失踪者
- あなたのための誘拐
- 芝浜

荻原 浩
奥田 英朗
梶 よう子
北方 謙三
吉本ばなな
下村 敦史
知念実希人
山本 一力

【児童向け】

- どんぐりころちゃん
- 釣りに行こう！
- 落語少年サダキチ

正高もとこ
高橋 秀雄
田中 啓文

◆新着CD◆

- KING OF BEST RCサクセッション
- KPPBEST きゃりーぱみゅぱみゅ

◆新着DVD◆

- 海街diary 綾瀬はるか 他
- ミケランジェロ・プロジェクト ジョージ・クルーニー 他

休館日 7日(月)、14日(月)、21日(月)、28日(月)

問い合わせ先・開館時間

志賀町立図書館 ☎32-1740

町立富来図書館 ☎42-2777

平日 9:30～18:00、土日祝 9:30～17:00

児童館通信

11/13日(日) 14:00～

ころ柿づくり

志賀町特産ころ柿づくりを体験しましょう。

指導：新明 侃二さん

対象：幼児親子から小学生対象



11/16日(水) 10:30～

親子リトミック遊び

音楽に合わせて親子で楽しく体を動かしましょう。

指導：松本 有美先生

定員：20組 対象：幼児親子



11/19日(土) 13:30～

琴の演奏会

翔風会の皆さんによる演奏です。琴の音色を楽しんでみましょう。

ご家族も一緒にお越しください。

対象：幼児親子から小学生対象



11/24日(日) 10:00～

ふれあいママさん講座・アロマ教室

今日から実行！電気のかんたん節約法をお伝えします。アロマ教室は、アロマスプレーとオリジナルエンボスカードを作ります。

講師：花のミュージアムフローリィ 平野知子さん 定員：幼児親子15組



休館日 11月3日(木・祝)、20日(日)、23日(水・祝)

開館時間 9:00～17:30

問い合わせ先 志賀町児童館

☎ 32-1724

女性ボランティア団体
カンカン娘

いしかわ女性のチャレンジ賞受賞

熊野地区で活動を続ける女性ボランティア団体「カンカン娘」(代表・山本洋子さん、坂本トシ子さん、中村よしのさん、稲垣順子さん、春木浩美さん)が団体部門で「いしかわ女性のチャレンジ賞」を受賞しました。

「いしかわ女性のチャレンジ賞」は石川県内で新分野や地域活動などに取り組んでいる女性を表彰する事業です。カンカン娘は発足から長年、資源ごみを回収・換金し、地域へ多くの福祉用具を寄付してきました。その地域貢献活動が高く評価され、今回の表彰となりました。

表彰式は9月24日(土)に開催された「石川県女性センターフェスティバル2016」の会場で行われ、4名の個人と5団体が谷本知事から表彰状を受け取りました。



表彰式に参加したメンバー (左から)春木さん、山本さん、中村さん

文芸教室

志賀歌会

見残しのピーマン朱に色づくを
ためらい包むブラウスの裾
庭先をど通りぬけるそよ風に
心なごめるいっぶくのコーヒー
吾の膝夢の御殿とせし曾孫は
早や柔道と幼日なつかし
祭りの日終わらんとする夜のくだけ
発ちたる子らへあと追ひし雨
ようやくに八十歳を迎えたり
更なる夢に思いは尽きぬ
清水湧き紙漉く里のはるかなり
人はなれゆきさみしき増す過疎
青紫蘇の白き花穂にとまる蝶
やはら翅をひらき始めぬ
我が家にて飲む一杯の珈琲が
在りし日の父思い出させる
明月や雲ひとつなく輝きて
庭の植木は影絵に映る
夫の訃を聞き五十年振りに会う遺族
席の友小さく見えり
十六夜の今宵の月も愛で観ると
萩咲くせどの虫の音楽し
老いなのか言葉抜け落ちあれあれと
妻に言うこと日々多くなり
どんよりと泣きだしそうな空見あげ
彼岸参りに父母を想いて
祭の夜居並ぶ露店にわくわくし
こづかいにぎる我がまだいる

藤井 信子
谷口 文子
東 探
安中加奈子
岩上 久枝
芳岡 典子
向永いみ子
泉 広栄
松本 正子
芳野 法子
吉崎てい子
田端 正敏
山瑞千代子
福島 信子

投稿 短歌、俳句、川柳

自動車の窓より見上ぐ観覧車
こわごわ幼など乗りしかの日よ
燃えさかる曼珠沙華の花群よ
焼き尽くすべし我意我意我意我
皆老いて嬉し淋しのクラス会
同じ道遠くに思う八十路かな
老夫や今を盛りの蕎麦の花
台風の新ユースに見入る昨日今日
書を曝す枕詞を喰われけり
ハロウィンに泣く子笑う子みやぶる子
小鳥来てこ、ら独りの家ばかり
孫を抱きお御輿招く秋の夜半
烏帽子親せき宴に集う
年重ねま、ならぬ事多くなり
秋ばれの空あかず眺めおり
走る窓垂れる稲穂のこがね色
並びて白き蕎麦の花見ゆ
悲惨なる風水害の新ユースあり
北の大地にエールよ届けと
目がさめて朝刊香る爽やかさ
朝日顔出し幸せ染まる

坂井外志子
吉本 與彦
浅子
さちこ
上野 末子
淵端 三之
土田エミ子
まつい
松本理希三
智子
志津江
光雄
元尾 智子

「文芸教室」に掲載する作品を募集しています。短歌、俳句、川柳については一首(二句)として送付ください。紙面の都合上、掲載できない場合もありますのでご了承ください。

■宛先/〒950-0008 志賀町末吉千古1番地1 志賀町教育委員会 生涯学習課まで ※毎月3日までにお送りください。

今年最後のチャンスです。

11月27日

受付時間
8:30 ~ 10:30

健康診査・がん検診 を追加実施します！

場所
志賀町保健福祉センター

① 健康診査

(血液検査・医師の診察・心電図など)

【対象】・志賀町国民健康保険加入者(30歳～)
・後期高齢被保険者(75歳以上)

【自己負担額】 無料

現在、国民健康保険加入者で、町の健診や人間ドックを受けていない下記の方は、検査結果などを住民課か保健福祉センターまで連絡してください。

※高血圧や糖尿病、脂質異常症などで医療機関にかかっている人
※職場などで、健診が済んでいる人

② がん検診

(肺・大腸・前立腺・肝炎ウイルス)※は特定年齢の人

【対象】 加入保険関係なく40歳以上

【自己負担額】 前立腺：500円、肺：200円
大腸：300円、肝炎：無料

※肝炎ウイルス検診：平成29年3月末日までに41、46、51、56、61歳に到達する人で、過去に受けたことがない人。

※前立腺がん検診：平成29年3月末日までに51、56、61、66歳に到達する男性。

※今回、胃がん検診は実施しません。

保健福祉センター ☎ 32-0339

こんにちは 地域包括支援センターです。

町内各地のさまざまな
介護予防の取り組みを紹介！

NPO法人
なでしこ志賀

「元気広場」に集まれ！

開催：毎月第一日曜日の午前中
今回は、11月6日(日) 場所：福浦郵便局並び

今回は、さらに事務所、駐車場を開放して、「なでしこ元気広場」を開設しました。元気広場では、毎月第一日曜日の午前中、フリーマーケットを開催し、地元の手作り品や、町内外の菓

なでしこ志賀は、誰もが住み慣れた家で安心して住み続けられる社会を目指したい、高齢者や障がい者が抱える日常生活の困りごとをサポートし、地域に恩返しをしよう」と福浦港在住の唐津洋政さんが、平成23年に立ち上げました。普段は、毎週1回程度の訪問による生活支援「ひまわり(日廻り)サービス」や、福祉車両による「介護・移動サービス」を行っています。



元気広場は、集まる人々の毎月の楽しみに



オープンカフェでくつろぐ人々

子屋さんなどが並びます。3回目となる10月2日は、羽咋市の夢生民さんがオープンカフェを開き、大勢の人が、美味しいコーヒーとケーキでくつろぎのひと時を過ごしました。もちろん地元でとれた季節の野菜や磯の小貝も好評です。海を眺めながら、気の合った馴染みの人たちの会話を聞いていると、初めて参加した人もいつの間にか仲間のように自然に会話に入っています。地域での人と人とのつながりが大切になる今、「元気広場」という小さな居場所が発信することの重要性を私たちは真剣に考えなければなりません。超高齢社会と向き合う「地域力」を感じる広場でした。

・志賀町地域包括支援センター ☎ 32-9132 (健康福祉課)